



<http://www.hcr.or.jp>

Int. Home Care & Rehabilitation

CONTENTS

福祉機器を適切に選ぶために ——— 1

介護用ベッドの安全性を高めるため
JIS の改正がおこなわれます。 ——— 2

H. C. R. 2008 報告 ——— 4

福祉機器に関わるJISマークについて
ヨーロッパ (EU) の福祉機器市場

はじめての福祉機器Q&A
第5回 杖、歩行器、シルバーカー① ——— 8

編集・発行：財団法人 保健福祉広報協会
Publisher : Health and Welfare Information Association
住所：〒100-8980
東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL. 03-3580-3052 FAX. 03-5512-9798
定価 1部 200円 (消費税・送料込)

福祉機器を適切に選ぶために

～福祉機器常設展示場調査結果から～

福祉機器利用者や家族から本会に対し「どうい
う福祉機器を選べば良いのか?」「どんな福祉機器
があるのか?」という問い合わせが時々寄せられま
す。

利用者にあった福祉機器は一人ひとり違います。
国際福祉機器展H.C.R.でおこなったアンケートには
「シャワーチェアの座面が狭く十分に腰掛けられず
に落ちそうになった」、「選んだ車いすが大きくて家

の中では使えない」などの記載がありました。福祉
機器を適切に選ぶためには、利用者の身体状況や
住環境を踏まえて考えていく必要があります。

本会では、選ぶ時のポイントを解説した福祉機
器選び方・使い方および福祉機器ガイドブックの刊
行とインターネット上で福祉機器を検索できる福祉
機器情報サービス (<http://www.hcr.or.jp>) の運営
を通して、福祉機器に関わる情報を提供しています。
掲載されている情報は毎年国際福祉機器展の開催
にあわせて更新していますので、ご活用ください。

ただし、実際に福祉機器を購入する際には、実
物を試したり専門家に相談してください。展示会や
常設展示場で現物を見て、さわって、試す、そし
て地域包括支援センター、在宅介護支援センター、
介護実習・普及センターなどの相談機関でアドバイ
スを受けることが重要です。

常設展示場は実物に触れられる貴重な場です。
本会では、全国の福祉機器常設展示場の情報を
ホームページ (<http://www.hcr.or.jp/permanent/>

[index.html](#)) 上で提供しています。全国の都道府県・
指定都市社会福祉協議会の協力のもとに各地の常
設展示場の情報を集めました。情報が寄せられた
常設展示場は104か所です。内訳は北海道・東北
12か所、関東・甲信越37か所、東海・北陸12か所、
近畿17か所、中国・四国12か所、九州・沖縄14か
所でした。

次に常設展示場の概要を掲載します。

展示品

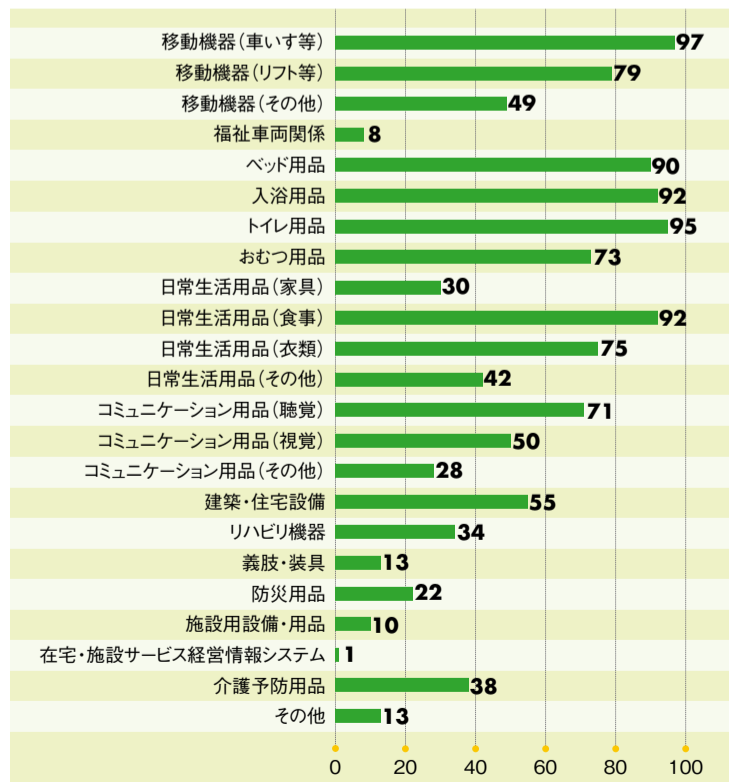
展示品は、移動機器 (車いす) が97か所で最も
多く、続いてトイレ用品95か所、日常生活用品 (食
事) 92か所、入浴用品92か所、ベッド用品90か所と
基本動作に関わる機器が上位にならんでいます。

また、100円グッズなど安価な市売品で便利なも
の、ユニバーサルデザイングッズなど一般製品で使
用方法によっては役立つものを提案している展示場
もありました。



○福祉機器を捜す人たち (HCR2008より)

●展示品



※複数回答

※その他は、住宅改修のためのモデルルーム、レクリエーション用品、緊急通報システムなどです。